

# JPIC NEWSLETTER

通巻 258 号

2024 年 9 月 13 日

## 2025年『はたちの20冊』 著名人が選んだ15冊が決定

はたち前後のかたに「もっと本を読んでほしい」「読書を通して、自立した大人になってほしい」との願いを込めて制作している『はたちの20冊』。2025年配布の冊子に掲載する著名人5名と、選ばれた本は下記の通りです。この15冊に、自治体が独自に選んだ5冊がプラスされて冊子は完成します。

今回は選者の一人でもある、矢部太郎さんが表紙のイラストも描き下ろしてくれました。また新たに北海道の幕別町での配布が決まっています。

著名人（敬称略）	本のなまえ	出版社
あんり	『砂漠』	実業之日本社/実業之日本社文庫
	『夜空に泳ぐチョコレートグラミー』	新潮社/新潮文庫
	『もものかんづめ』	集英社/集英社文庫
高木美帆	『BRAIN DRIVEN パフォーマンスが高まる脳の状態とは』	ディスカヴァー・トゥエンティワン
	『スマホ脳』	新潮社/新潮新書
	『リトル・トリー The Education of Little Tree』（普及版）	めらくまーる
夏井いつき	『新版 角川俳句大歳時記 春 夏 秋 冬 新年』全5巻	KADOKAWA
	『少女パレアナ』	KADOKAWA/角川文庫
	『ルポ 誰が国語力を殺すのか』	文藝春秋
前田裕太	『太陽の塔』	新潮社/新潮文庫
	『ただしい人類滅亡計画 反出生主義をめぐる物語』	イースト・プレス
	『下町ロケット』	小学館/小学館文庫
矢部太郎	『星の王子さま』	岩波書店/岩波文庫
	『超芸術トマソン』	筑摩書房/ちくま文庫
	『利他・ケア・傷の倫理学——「私」を生き直すための哲学』	晶文社

### 「子どもたちを本の世界へ」 盛会裏に終える

2024年度フォーラム「子どもたちを本の世界へ」を8月24日(土)大阪市グランキューブ大阪で開催、132名が参加しました。

午前の基調講演は富安陽子さん（児童文学作家）を迎え、作品の源である幼少期の体験やご家族とのエピソード、絵本の制作秘話などを、ユーモアたっぷりに語っていただきました。著書の朗読や読みきかせでは、富安さんのあたたかな声に引き込まれ、参加者は物語の世界を堪能しました。開催後には「改めて作品を読み直し、子どもたちへ紹介したくなった」「制作の想いを知り、ますます作品世界を楽しめるようになった」などの感想が寄せられました。午後は徐 奈美さん（関東学院小学校 司書教諭）と松本真裕美さん（JPIC読書アドバイザー）による「ブックトークの講義&ワークショップ」を2グループに分かれて実施しました。

### JPIC読みきかせサポーター講習会 学びを深める編 ～今年はいいたま市で開催～

当講習会は、おはなしや絵本を子どもたちに届けることの大切さについて学ぶ講座です。今年10月12日(土)、さいたま市ソニックシティにて開催予定。

午前は藤田浩子さん（幼児教育者、語り手）の特別講演、午後はJPIC読書アドバイザーによる読みきかせの講義、上野与志さん（絵本作家）による読みきかせ・おはなし会における著作権の講義をおこないます。詳細は同封のチラシをご覧ください。

NEWSについてのお問合せや詳細資料ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。  
JPIC HPアドレス：<https://www.jpil.or.jp>  
賛助会員様のイベント情報を発信します！